

# 3 学年通信

須恵町立須恵東中学校  
R5.7.7 文責：古川正崇

## <進路講話を聴きました>

7月1日の第一回進路説明会が大雨の影響で中止になった代わりに、7月6日に、九州産業大学付属九州高等学校の安藤先生を講師としてお迎えし、「高校側が求める中学生像&入試に向けて今やるべきこと」に関する講話を聴きました。講話では、「日頃の生活の大切さ」というお話がありました。挨拶や服装面のことなどは、“自分がどうか”ではなく“まわりがどう見るか”が大切で、社会性につながるという話や、遅刻や欠席は自己管理の指標として見られることが話されました。キーワードである「行ける学校ではなく、行きたい学校」を今後の学校生活でも常に意識し、今回の講話を主体的な進路選択に役立ててほしいものです。



## <中体連筑前地区大会が行われます>

6月に行われた糟屋区大会を勝ち進んだ陸上部、男子バドミントン部の選手が、いよいよ筑前地区大会の舞台に立ちます。糟屋区の代表選手として筑前地区大会に出場しますので、礼儀やマナーを忘れずに、練習の成果を精一杯発揮し、最高のパフォーマンスを発揮できるよう、3学年職員一同心から願っています。同時に、筑前地区大会での雄姿は、1年後に後輩たちにとっての超えるべき壁として、心に残り続けることでしょう。頑張れ、東中3年生！！



<進路講話を聴いての振り返り(1組の生徒から)>

高校選びでは「行ける学校」ではなく「行きたい学校」を自分自身で決定することが大切ということ学びました。また、高校が求める人物像では「諦めず取り組む」「周囲の人たちと協力できる」ことが大切と学びました。これらのことは今からでも行えるとわかったので、今後は日ごろの学校生活で意識して取り組んでいきたいです。自己管理をしっかりと、入試に向けて諦めずに努力を続けることで、志望校に合格できるように頑張りたいと改めて感じました。

## <試験結果の返却と夏休みに向けて>

先日6月の学力分析テストの結果が返却されました。学力分析テストは、県内の多くの中学生が受験するため、自分の学力を客観的に把握できる絶好の機会です。結果をみると、どうしても偏差値や点数の上下ばかりに目が行きがちです。返却された結果のうち、各教科の「 <u>出題分野と得点率</u> 」に注目し、今後の学習の方向性を立てるために活用しましょう。 ※右の図は4月の分析テストの個人票の一部	領域名	配点	得点	全体の平均点	あなたの得点率(%)
	① 総合的な問題	19	6	8.7	■
	② 説明的文章	28	25	11.1	■
	③ 文学的文章	31	28	19.3	■
	④ 古典	22	22	10.2	■

これは、国語の個人成績表の一部です。例えば、得点率 80%の得意な分野を勉強して100%に伸ばすより、得点率 20%の苦手な分野の方を勉強して40%に伸ばす方が同じ20%up なのに、絶対に楽に得点率を伸ばすことができます。入試は総合得点での勝負です。ピンチ(苦手科目)はチャンスとはまさにこのことですね。

## 8~9月上旬の行事予定

日付	行事内容	日付	行事内容
※8月9日~8月15日は学校閉庁日です。 職員は不在です。		29日	夏の課題テスト
23日	前期後半開始(学校始まり)	30日	英語 IBA テスト
24日	命に関する学習(自殺予防教育)	9月7日、8日で定期考査②が実施されます。 夏休みのうちに対策をしておきましょう。	

## 保護者の皆様へ

夏休みまであと2週間となりました。夏休みが始まってすぐに三者面談がありますので、面談の日時を確認いただき、ご来校よろしくお願いいたします。また、夏休みはまとまった学習時間を確保できる絶好のチャンスです。三者面談での担任からの学習のアドバイスに加え、今一度学力分析テストの結果を確認していただきたいと思います。そして、自分で自分の学習を進められる時間に、「どの教科のどの分野の学習を、何を使ってどこまで進めるべきか」など具体的な学習のビジョンをお子様と話していただき、共有していただければと思います。希望進路実現のため、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

<学校閉庁日 8/9~8/15 における緊急連絡先>

須恵町役場 学校教育課 … 092-932-1151(代表)

※土、日、祝を除く 8:30~17:15